シテ赤松ガ生エ下草ハナク赤土ヲ裸出シテ居ル、燥原ニ近イモノト思ハレルガ此處ニ發生スル *Cladonia* ノ類ハ中部歐洲ノ不毛ナル原野、矮樹林等ニ出現スル種類ニ酷似シ *Cladonia rangiferina* f. *tenuior*, *Cl. sylvatica* f. *decumbens*, *Cl. aggregata*, *Cl. crispata*, *Cl. squamosa*, *Cl. verticillata*, *Cl. subcariosa*, *Cl. strepsilis* 等ガアル、又土田(ドタ)村ノ遊覽船發着所附近ノ山手デけつとごけ (*Dictyonema sericeum*) ノ一小片ヲ採ツタ蓋シ從來ノ最北限ノ産地遠州秋葉山（本誌第3巻150頁）ヲ北ニ越ユルコト約50粁程デアル。

（朝 比 奈 泰 彦）

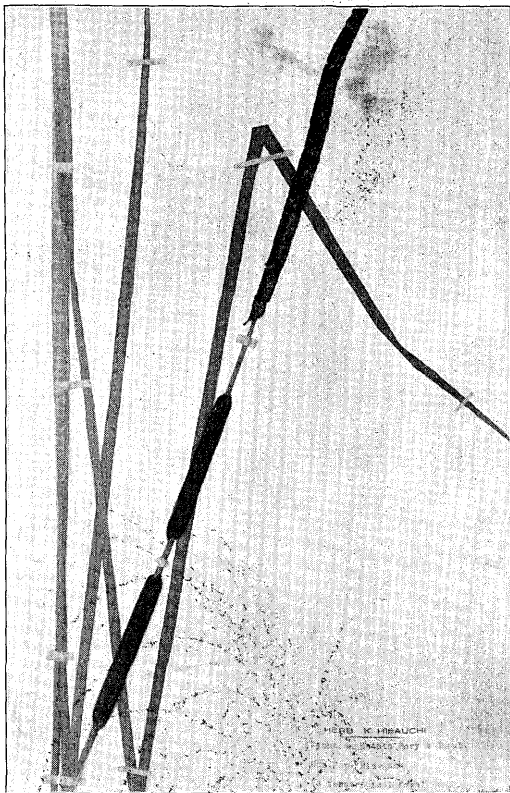
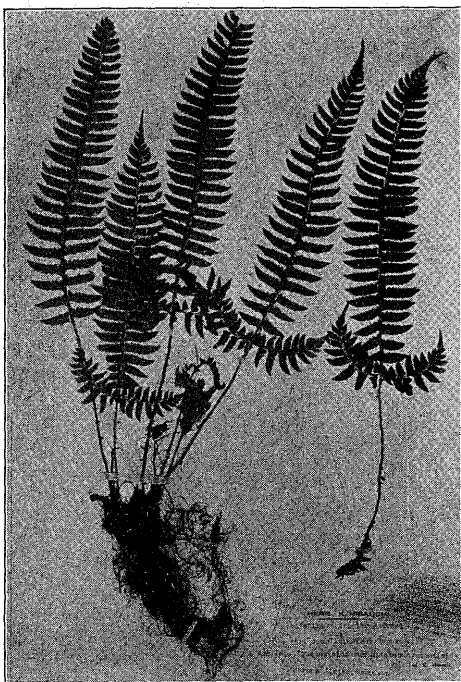
○かぢのきノ葉ノ著キ方

かぢのき (*Broussonetia papyrifera* VENT.) ノ葉ノ着キ方ハドウナツテ居ルカ？ ト問ハレタラ何人モ言下ニ互生ト答ヘルデアラウ。シカシ其レハ公ノ場合ノコトデアツテ對生ノコトモアル。一般ニ莖ノ頂部デハ對生デ、生長スルニ從ヒ互生ニナル。中ニハ互生ト對生トヲ交互ニヤツテ居ルコトモアル。余ハソンナ標本ヲ持ツテ居ル。あさハ大體幼本ガ對生デ生長スルト互生ニナルコトハ餘リニモ名高イガ、かぢのきハ正ニ其レト反對デアル。別ノ科デハアルガべんけいさう科ノ小草こもちまんねんぐさナドモあさ式デアルコトモ知レ渡ツタ事實デアル、對生ダノ互生ダノ餘計ナコトヲ云フカラコンナ場合ニ困ルノデアル。葉序ハ 2/5 ヲ示シナドト威張ルノハ壇ノ上丈ケデ云フコトダ。

（久 内 清 孝）

○ひめがまノ奇態

ひめがま (*Typha angustata* BORY et CHAUB.) ノ花穗ハ雄穗ト雌穗トノ間ニ間隔ヲ有スルモノダガ本品ハ雌穗ガ二段ニナリタル爲メ一見異樣ヲ呈シテ居ルガ、タダ夫レ丈ノ事デアル依ツテひめがまノ一奇態トシテ報告シテオク。昨年ノ夏千葉縣ノ八積附近ノ池沼中デひめがまノ常態ノモノニ伍シテタダ一本見附カツタモノデア

ひめがま雌花穗ノ中斷

ル。他ノモノト根莖ガ接續シテ居タカドウカハ調査出來ナカツタ。（久内清孝）

十文字羊齒ニひとつばじふもんじしだヲ生ゼシモノ

○十文字しだ

(*Ptilopteris triptera* HAYATA) ハ葉ノ基部ニ一對ノ羽片ガ出ルノガ普通デソノ爲十文字しだナル和名ガ出來タモノト思ハレルガ然ラザル場合ニハ變種トシテ扱ハレひとつばじふもんじしだト呼バレル樣デアル。シカシ時ニハ本來ノ十文字しだノ株ニひとつばじふもんじしだノ型ノ葉ヲ混生スルコトガアル其場合ニハ區別ガ困離ニナル。余ハソンナモノヲ先年上州榛名山デ得タノデ標本ニシテ東大腊葉室ニオイタ、コンナ場合ニハ del名ニドンナ風ニ學名ヲ記シタラヨイカ甚ダ困ル。ノミナラズ本來ノ十文字しだト其レニ出來タひとつば十文字しだトノ區別ハ中々困難デアル。（久内清孝）

○くゎんざう類ノ莛ノ長サハ時ニハ甚ダ數不同デアル

ゆふすげ (*Hemerocallis Thunbergii* BAK.) ノ莛ハ通常5cm中外デアルガ時ニハ20cm内外ニ達スルコトガアル。マタ余ハ先年ぜんていくゎ (*H. esculenta* KOIDZ.) ヲ栽培シテ居タラ非常ニ長イ莛ガ出タ。ソレ故莛ノ長サハ極メテ不安定デアル樣ニ考ヘラレル。シカモ余ノ栽培スルぜんていくゎニ於テハ年ニヨリソレガ一定シナイ。（久内清孝）

長イ莛ヲ出シタ日光きすげ